

村内小学校3年生の常設展示見学

今回は村内小学校の団体見学受入れの様子を紹介いたします。当博物館では教育普及活動として、村内外の保育所や幼稚園、小中学校や高等学校などの団体見学の受入れも行っています。自由見学という形ではなく、学校側の授業内容や博物館での見学時間に合わせて、展示の解説を行ったり、実際の道具に触れる「体験学習」などを取り入れたりしています。

1月から2月にかけて恩納小学校、安富祖小学校、仲泊小学校の3年生が社会科授業の一環で、「昔の道具とくらし」について調べるため、博物館に来館しました。昔の道具を展示している常設第1、第2展示室では、職員が当館で作成した小学校3年生向けの常設展ワークシートで、道具の名前や使い方について紹介しました。説明の後の見学時間には、児童それぞれが発表用の資料作りのためにタブレット端末で民具の写真を撮ったり、追加でメモしたりと熱心に見学していました。

また、体験学習として、博物館の収蔵品である民具を使用し、足踏み式脱穀機を使った稲の脱穀体験、バーキや天秤棒を使った荷物の運搬体験、トーフウシ（石臼）で穀物をすり潰す体験などを行いました。児童たちは道具に触れながら体験することで、昔の作業の大変さや人々の工夫について感じてくれたようでした。

現在は新型コロナウイルス感染症対策に配慮して受入れを行っています。大人数を受け入れることが難しい状況ですが、当館ではこれからも村内学校での学習などにも役立てていただけるよう、さまざまな取り組みをしていきたいと思っています。



足踏み式脱穀機を使った脱穀体験



常設展示室見学の様子



石臼使用体験

JAXA 沖縄宇宙通信所 特別企画「パネル展」を開催しています。



安富祖にある沖縄宇宙通信所の事業の一環として、恩納村博物館にて JAXA 沖縄宇宙通信所 特別企画「パネル展」が開催されています。

展示では「パネルで見るー宇宙と通信所ー」をテーマに JAXA や沖縄宇宙通信所、地球への帰還を果たしたはやぶさ2 の紹介のほかに、期間展示として JAXA 宇宙史、油井画伯展などのパネルが展示されます。この機会にぜひ、ご来館ください。

開催期間：3月21日（日）まで（3月1、8、15日は休館）

展示会場：恩納村博物館 2階展示ホール

観覧料：無 料

主催・国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 沖縄宇宙通信所

共催・恩納村博物館